



しでがの通信
第 54 号
羽津小 P・T・A
編集発行
発行所 羽津小学校

全員が参加しよう

P T A 会 長 谷 嘉 昭

会員のみならず、平素はP T A活動に格別のご理解とご尽力を賜り深く敬意を表します。はからずも私はこのたび、皆様のご推挙によりP T A会長の大任を仰せつかり、その責務の重さを痛感いたすところであります。何とぞその任に及ばないところは役員諸氏をはじめ会員みなさんのご指導の程を切にお願い申し上げます。

さて私は総会の席でお願いいたしましたように子供たちの健全な成長を望み、魅力あるP T Aとして確立のため、常により多くの皆様方の参加をいただき、共に考え共に行動ができるよう一層の努力をいたしたいと存じます。そのため今後のP T A活動の

あり方として次のようなこと

一、各学年及び各学級別の組織活動。

一、各専門部別による活動。
一、町別懇談会等地域ぐるみの活動。

等を、是非すすめたい活動といったしく思います。会員のみならずもよろしくご検討ください。

そしてすべての児童をよりしあわせにするために組織の中ですべてを話しあい、互に学習を深めて激励する今日の社会に対応しうる父母となり、その父母や教師の実践活動によって自らの目的を立派に達成しようではありませんか。どうかご協力の程お願い申し上げます。

| 目次 | 頁 |
|--------------|---|
| ・ P T A 会長挨拶 | 1 |
| ・ 学校長挨拶 | 1 |
| ・ 各学年の努力目標 | 2 |
| ・ 人事異動 | 2 |
| ・ 昭和五十一年度役員 | 3 |
| ・ 職員組織 | 4 |
| ・ 専門部だより | 4 |

本年四月、本校に着任いたしました時は、校庭の桜の花も咲き始めた頃でしたが、早いもので桜も早や緑濃い葉桜となり、日ざしも強い初夏の候となつてまいりました。学校も

本年度の努力目標について

学校長 村 木 明 義

特別教室、管理棟が整い、児童の生活も一段と元気に満ちた姿に見えます。始業の合図でそれぞれ教室へ、今迄のにぎやかな学校も、静かな学習の場となり担任との真剣な学習の場と一変します。午前中四限が終われば楽しい給食の時間となります。待ちに待った給食だけに話しもはずみずみ。給食が終ると清掃、各自待場の掃除です。

自分達の学校だからということでは皆で力を合せて美しい学校にと一生懸命です。

午後の授業が終れば帰りの会です。一日の反省が行われ下校となります。が、こうした一日の教育の活動に教師は一時も油断がなりません。

しかし世の中の人は、いろいろと厳しい教育に対しての批判をなされます。近ごろの児童は、学力が劣る、体は大きい、体力がない、自分だけよければ、人の迷惑は考えない、物の整頓が出来ず、粗末にする……その他いろいろと児童についての声を聞くたびに今日の教育はこれでよいのかと反省せずにはおられません。

本年度の学校の努力目標も、そうした考えを基として、全職員検討し、次のように決めました。
・ 学びとる学習態度を身につけ、真に実力のある子どもにしたい。
・ 道徳的心情と、判断力の豊かな子どもにしたい。
・ 健康的な生活習慣を身につけ

の が し

健康で活動が充分にできる子どもにしたい。しかし、こうした目標も、学校だけでは十分な成果をあげることが出来ないと思われま...

一年の努力目標

学習の話をよく聞き、よく考えて、自分の考えや答えが言える。生活の学校生活のきまりを知って進んで実行する。

二年の努力目標

1. 「よく聞く子」 学ぶことは、見、聞きすることより始まります。人の話は最後まで静かに聞き解らない時は聞きかえし、自分の考えを発表します。

あとしまつをきちんとします。学習は一人で、遊びは多くの友達と...

三年の努力目標

学習 よく聞き、よく考え、進んで発表できる子。生活 友だちと協力し、最後までがんばる子。

四年の努力目標

学年目標 (1)健康で、明るい子ども (2)よく考え、やりぬく子ども (3)きまりを守り、助け合う子ども

五年の努力目標

1. すずんで学習する喜びを身につける。 2. 助け合い、協力する力を身につける。 3. 健康なからだづくり。

六年の努力目標

学習 自から学習課題をみつけて進んで学習する子を育てる。生活 友だちを大切に、みなと協力する子を育てる。

人事異動

退職 伊藤よ志子 給食 転出 校長 小林文衛 港中学校へ 教諭 白石年子 大谷台小学校へ

新任あいさつ

初めて羽津小学校へ来て、校庭の緑の鮮やかさに目を見張り、感動した。戦災の被害にあった市内では感じることができない心のうるおいをうれしく思いました。

喜びの緑 水谷 敏夫

伊藤 美穂

桜と楓の新緑が目には鮮やかなすがすがしい候となつて参りました。皆々様におかれましては、御健勝のことと存じます。

の が し

昭和五十一年度

本 部 役 員

会長 谷 嘉昭 大宮北 副会長 篠田 勇 富 士 書記 伊東 礼子 羽津一 書 記 木村 仁一 羽津山 会計監査 伊藤 幸治 大宮北 市林 肇 羽津三 松岡 純子 羽津山 村木校長・小塚教頭 森・田岡

専 問 部 部 長

文化 柏木 隆子 大宮北 福祉保健 山本 逸三 羽津二 環境整備 森 憲一 羽津一 安 全 藤井 俊枝 大宮 母 親 坂倉 薫 羽津山

学 年 代 表

一 年 藤井 薫 大宮 二 年 小川 良二 羽津二 三 年 稲垣 清祐 羽津山 四 年 藤井 哲夫 大宮 五 年 柴田 孝光 別名一 六 年 小井 道夫 大宮南

町 代 表 ・ 町 委 員

別名一 安田富士雄 井上 守 別名二 黒田 良英 鈴木 昭二

役 員

別名三 福島 徹也 坂本 万蔵 別名四 森 幸平 角屋 文彦 別名五 溝口 隆蔵 川田 安幸 羽津一 山本 俊一 堀川 邦男 羽津二 松永 実 常盤井礼十 羽津三 葛山 和正 藤井 晃 羽津中 渡辺 平 瀬尾美枝子 八 田 平田 幸子 堀野 義子 後藤 貞吉 田中 秀男 小 林 幹尚 羽津山 吉原 春生 岩脇 崇雄 山田 佳良 佐藤 新三 伊藤喜一郎 杉山 忠夫 根本 誠一 前川 正樹 大矢 義昭 藤井 文雄 渡部 幸男 寺本 善光 伊藤 敏 長島 敏 林 三樹夫 横井 弘之

学 級 委 員

一年一組 笹岡 悦三 別名二 伊藤 宣之 羽津中 藤井 薫 大宮南 藤井 賢一 羽津三 藤井 勝 羽津山 松永 富 士 出口 栄三 羽津山 土井 米一 羽津山 掛下 八郎 羽津山 福川 勝喜 別名一 岡嶋 憲一 羽津一 森 良弘 別名一 河瀬 良弘 大宮北 城田 栄 大宮北 小川 純宏 大宮北 小川 良二 羽津二 小川 幹 羽津山 鬼頭 洋三 羽津山 安藤 道明 大宮 森 守 大宮 加藤 憲一 山手 小井 雄平 羽津三 稲垣 清祐 羽津山 森 義昭 山手 宮田 暢夫 大宮 三組 小川 登 大宮

職員組織

| 年組 | 担任名 | 町担任 |
|----|-------|------|
| 校長 | 村木 明義 | |
| 教頭 | 小塚久美雄 | |
| 一 | 平子伊都子 | 羽津三 |
| 二 | 村木 政子 | 羽津二 |
| 三 | 齊藤 雅子 | 大宮東 |
| 四 | 小林 秋次 | 大宮南 |
| 五 | 中林 るみ | 大宮西 |
| 二一 | 鏡味 隆雄 | 八田一二 |
| 二 | 吉岡 照代 | 八田一二 |
| 三 | 筒井 和子 | 羽津山東 |
| 四 | 溝口 保子 | 八田三 |
| 五 | 小林 久美 | 緑ヶ丘東 |
| 三一 | 浜野佐都子 | 山手 |
| 二 | 矢野 木角 | 山手 |
| 三 | 平野 隆子 | 別名六 |
| 四 | 服部みさを | 富士 |
| 五 | 広瀬 松代 | 羽津中 |
| 四一 | 小谷 博美 | 山手 |
| 二 | 大河内そゑ | 羽津山西 |
| 三 | 山田 芳枝 | 大宮北 |
| 四 | 服部あさを | 別名二 |
| 五 | 川村 審也 | 別名四 |
| 六一 | 森 昭雄 | 白須賀 |
| 二 | 菊村 文子 | 羽津一 |
| 三 | 伊藤 美穂 | 別名三 |
| 四 | 三村 恵子 | 羽津山東 |
| 五 | 水谷 孝子 | 金場 |
| 六一 | 志村 量勝 | 別名三 |
| 二 | 水谷きみ子 | 霞ヶ浦 |
| 三 | 仲村ゆき子 | 別名二 |
| 四 | 水谷 敏夫 | 大宮南 |

専科

| | |
|-------|------|
| 田岡美智子 | 緑ヶ丘西 |
| 山本 滋代 | 別名六 |
| 内山 治男 | 城山 |
| 豊島 久雄 | 別名一 |
| 伊藤 光子 | |
| 太田 久子 | |
| 市川 禎子 | |
| 川北 喬子 | |
| 後藤 文子 | |
| 大河内サト | |
| 伊藤としゑ | |
| 水谷富美子 | |
| 川合 淳子 | |
| 中瀬 幸春 | |
| 前田 里美 | |

環境整備部

- 一、理科園、苗場造成
- 二、学校花壇周囲整備
- 三、玄関前、校舎周囲植込み
- 四、日除植樹(職員室周辺)
- 五、北門植込造成
- 六、第一校舎、第二校舎通路の排水整備
- 七、同渡り廊下上下区別
- 八、遊具塗装、点検
- 九、プール監視台修理
- 十、温室柵作り

専門部

だより



度、環境整備の仕事として、申し送りされています。この中には、専門の庭師の方や市で当然やってもらうべき仕事も含まれており、新校舎の完成に伴い児童の環境を良くし教材にいかすために急を要するものも含まれています。これから手をつけるか、また、どこまでやれるかは、今後部員さんともよく相談の上、順次片付けていきたいと思っております。今年度の環境整備部は、仕事が多くありますが、さいわいに熱心な部員さんで構成されています。部員さんの貴重な時間をお借りし、円滑に仕事を推進していくために作業当日は、一人でも多くの部員さんに出席していただき、一人当たりの作業を軽くしていただくよう、お互いに心がけてくださるようお願いいたします。

福祉保健部
部長 山本 逸三
一昨年に引続き本年も福祉保健部長と言う大役を引受け責任を感じています。子ども達のため、羽津小学校のた

め、諸先生始めPTA全員の方々の御協力をお願いします。さて本年は立派な管理棟も出来上り、より充実した学校に発展しつつあります。この様な意味において福祉保健部も活発な活動を行いたいと思っておりますが、原稿締切日迄に部会を開くことが出来ませんでしたので、一応決定している行事として、母親部と合同のバザー、昨年より行われました給食試食会、この二つです。この外に何か適当な行事がありましたら是非部員の方にお知らせ願いたいと思っております。

母親部
部長 坂倉 俊枝
今年も会員相互の親睦を深めるため、母親部の活動には、一人でも多く、気軽に進んで参加していただける様なサークルを持ちたいと思っております。お互いに共通の話題で勉強しながら何かを得て、豊かな家庭生活

の一助にでもなればと、次の様な計画をいたしました。手芸教室 前年度好評につき、継続

講師 横井先生 月二回
料理教室 年一回 七月頃予定
講師 ベターホーム協会へ依頼
手作り冷しうどん・カルピス
会費 五〇〇円位

今年度は新校舎完成に伴い、完備されたすばらしい家庭科教室も出来ました。余暇のひととき、手作りの楽しさを味わっていただきたく、皆様お誘い合せの上、御参加くださる様、お待ちしております。

給食試食会(十月) 福祉保健部
共同
八ミリ上映予定「世界の給食関係」
バザー(十一月) 福祉保健部共同
その他 食品工場見学など。
以上の様に、五月十七日の部会において決定されました。
今後とも母親部活動に皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。

安全部

昭和五十一年度PTA安全部長に指名されました藤井薫です。なにぶんにも未知の世界でありますので不安であり、この一年間大

文化部

部長 柏木 隆子
PTAは、児童の親と先生が力を合わせて、児童をりっぱに育てるための相談をする会ですから、本年、文化部としては、本来の活動の場である学級組織、町別組織活動を何とか活発にし、父母が一番知りたい子どもの学習や、生活指導を先生がたと心おきなく話合える場として、学級会や町別会に新しい息吹を送りたいと考えています。

例えば、学習参観もただ授業風景を見物するだけでなく、その授業の要点等を前もって先生にお聞きしておけば、家庭学習の参考にもなりますし、そのあとの懇談会にしても、事前に学級委員の学年会でテーマを話し合い、それについて父母がそれぞれ考えをまとめてくれば、もっと活発な意見も出る

環境整備奉仕作業の御礼

今回の環境整備部による第一回の奉仕活動、部員の方々に、大変お忙しい中、然も日曜日でしたが、皆様の温い御力添えをいただきました。予定通り

- 一、職員室周りの樹木の植えこみ
- 二、花壇、学習園作り。
- 三、遊具及びプールの監視台の補修、全部できあがりしましたこと改めて厚く御礼申しあげます。



なお今回の奉仕作業に際し次の方々に、格別の御協力を賜りましたのでお知らせ申し上げます。心からお礼申し上げます。

- 一、相松正男様 植樹の植えこみの御指導と、剪定及び植樹。
- 二、みどり園様 植樹用の支柱を無償で寄付。
- 三、須藤熔接様 運動場遊具の破損箇所、プールの監視台等の補修。
- 四、森弥生様 学校の樹木を数年にわたって、自宅の敷地内で管理育成していただきました。
- 五、山本副部長には樹木のご寄付をいただきました。
- 六、森部長、市林様には、土砂の運搬、花壇づくりの基礎工事に特別の力添えをいただきました。おかげをもちまして、管理棟周辺は緑が加わり、落ちついた環境となり、また学習園も子どもの学習活動に役立てられるものと期待しています。

重ねて厚くお礼申しあげます。

去る五月二十三日に行ないました環境整備部による作業には、部員さんをはじめ、会長、校長、教頭ならびに担当の先生等、多くの人に出席していただきありがとうございました。

環境整備

奉仕作業にあたって

部長 森 憲 一

午前中、小雨が降り非常に作業があやぶまれましたが、地区の運動会も迫り、新校舎も立派に完成してきますので、学校からの要望が強かったわけです。

十二時三十分より午後五時前ま

で、休憩を挟みしに全員の皆様が生懸命に作業にあたっていただきました。当日植樹していただいた樹木は

林さんに当日はもとより、前日よりお世話になり、消防団長であり庭師の相松さんには、樹木のせんてい並びに植えつけの指導を、遊具の補修、点検については、大宮町の須藤熔接さんに共々半日奉仕していただきました。

常任委員会だより

全員委員会報告

去る四月二十三日(金)午後七時より本年度第一回常任委員会が開かれましたので、その報告をさせていただきます。

一、本年度各専門部部長候補決定について

この件については第二回全員委員会の際に開かれる各専門部会で決定する。

二、専門部所属のふりわけ

各町代表により、各町委員、学級委員をそれぞれの専門部にふりわけていただく作業をしております。なお、どうしても御都合の悪い方については、あとから調整をしていただく事も確認いた

しました。

三、四月の学校行事報告

第二回常任委員会が去る五月十一日(火)午後七時より開催されましたのでその報告をさせていただきます。

一、各専門部部長、副部長選出結果報告と確認。

二、活動計画の概要報告(主なもの)

三、学校行事計画の報告。

四、学校施設、備品補充の件について。

五、その他

ことになりました。皆様方の御協力をよろしく御願ひ申し上げます次第です。

ですく

さいど

◎ようやく五十一年度第一号ができました。

◎今年度PTA活動方針の第一は「学級PTA活動を活発にし、学校との連絡を一層緊密にして教育の一体化を図る」です。

◎「しでがの一も一役はたせればと思ひます。

◎「広くみなさんの声をききたいと思ひますので、投書を歓迎いたします。子どもの事、学校の事、PTAやしでがへの意見など思つたままを気軽に書きくだ

さい。

◎投書箱を給食室前渡り廊下に吊しますので、メモ、便せん、ノートの切れはし等、自由にお書きになってお入れください。匿名でも結構です。



A 専門部所属についての説明と決定
B 専門部別会議についての説明
C 専門部別会議
イ、部長、副部長の選出
ロ、部員名簿の作成
尚、当日欠席された方が相当数あり、部活動計画の相談が出来なかつた部がありましたので、後日部会を改めて開催し計画立案する